

# 会 議 録

平成23年8月30日調製

審議会等名	平成23年度 第1回 生涯学習推進会議		
公開の別	全部公開		
開催日時	平成23年7月5日(火) 午後2時00分～3時45分		
開催場所	三条市中央公民館 大集会室	傍聴者	なし
		報道機関	なし
出席者氏名	生涯学習推進会議委員 丸山正夫委員 小林邦雄委員 豊島由香委員		
	山川啓子委員 高橋美智子委員 横川一樹委員		
	渡辺龍子委員 横山正美委員 倉品章委員		
	野崎輝子委員		
	三条市	宗村市民部長	金子生涯学習課長
		長橋課長補佐	小林係長 坂内副参事
	山田主事		
議 題	(1) 平成22年度生涯学習推進計画 実施計画・実施状況について		
	(2) 平成23年度生涯学習推進計画 実施計画について		
報 告	(1) 生涯学習手帳「さんじょうまなび手帳」事業について		
発言内容等			
金子課長	これより平成23年度第1回生涯学習推進会議を開催する。会長、副会長を選出いただくまで、次第に沿い、事務局で進行する。開会にあたり、市民部長より挨拶をいただきたい。		
市民部長	<市民部長あいさつ> 別用務があるため退席		
金子課長	議題に入る前に、会長、副会長の選出を行いたい。 委員の中から1名ずつ推薦をお願いしたい。		
倉品委員	事務局一任としたい。		
金子課長	それでは、会長には三期目となる丸山委員を、副会長には社会教育委員の経験を生かしていただき横山委員からお願いしたい。		
委員	一同承認。		
金子課長	それでは、丸山委員を会長に、横山委員を副会長にそれぞれお願いしたい と思います。それでは両名よりあいさつをいただき、丸山会長より進行を お願いしたい。		
丸山会長	<あいさつ>		
横山副会長	<あいさつ>		

丸山会長	では、次第に従って議題を進める。議題(1)「平成22年度生涯学習推進計画 実施計画・実施状況について」事務局より説明願いたい。
金子課長	<p data-bbox="432 333 1386 416">お手元に生涯学習推進計画の冊子及び概要版をお配りしている。初めての委員もいるため、生涯学習推進計画の概要を説明したい。</p> <p data-bbox="432 427 1386 1055">冊子の4ページに基本理念と基本目標が掲載されている。その目標を達成するために4つの視点を定めており、1つ目の視点が「市民の主体的な生涯学習活動の支援」、2つ目の視点が「三条市の特性を活かした学習活動の提供」、3つ目の視点が「連携・協力による多様な学習活動の支援」、4つ目の視点が「学習成果の地域社会への還元」である。また、基本構想の3つの柱を掲げ、基本施策を展開している。1つ目の柱が「生涯にわたる学習機会の充実」であり、生まれてから大人になるまで、全ての活動が学習であり、それらの学習機会の充実を図ることを目的に家庭教育、学校教育、社会教育それぞれの提供を行っていく。2つ目の柱が「多様な学習機会の充実」であり、スポーツ活動や職業学習の充実、人づくりだけでなくまちづくり学習の充実、現代的課題への取り組みなどを行っていく。3つ目の柱が「生涯学習支援体制の整備」であり、生涯学習の支援体制の充実や、指導者育成、学習成果の活用の仕組みづくりなどを行っていく。</p> <p data-bbox="432 1066 1386 1200">今申し上げた目標、視点、柱の考え方を基に、施策を進めている。これらを踏まえて、代表的な事業の説明をしながら、平成22年度生涯学習推進計画の実施状況報告をさせていただく。</p> <p data-bbox="432 1211 1386 1447">はじめに、家庭教育部分について、子育て講座としてそれぞれの年代別保護者に向けて実施している。子育て支援の体制づくりとして、10ヵ月検診の際に絵本をプレゼントするブックスタート事業を実施した。次世代の親になるための講座として、高校生を保育所等にボランティアとして参加してもらい保育・学童保育ボランティア事業を実施した。</p> <p data-bbox="432 1458 1386 1693">次に学校教育分野で特徴的な講座として、刃物づくり教室を実施しております。和釘づくりや刃物研ぎなど三条の産業に小学生のうちから体験してもらいましょう。この他スクールアシスタント制度の充実や、学校評議員の設置などを実施しており、学校評議員については、市内33の小中学校は設置してございます。</p> <p data-bbox="432 1704 1386 1984">次に社会教育について、青少年教育分野では、放課後子ども教室を始め、全部で52事業を実施しており、自然体験ができる事業など公民館を中心に実施した。成人教育では、61事業を実施しており、社会問題となっている自殺に対する対策講座や、農業未経験者から農業体験を通して現在の日本の農業の現状について学ぶみんなで農業体験講座などを実施した。高齢者教育では、各公民館で計画に基づき各種事業を実施している。</p>

	次にスポーツ学習と健康づくり学習について、総合地域育成事業として、24プログラムを用意し、様々なスポーツプログラムを提供している。また、いきいきウォークとして、歩くことを通じて心身の健康促進を図る事業を各公民館で実施したほか、自主的なウォーキングを促すためにウォーキングマップの作成や、講習会を実施した。このほか、生活習慣病や認知症などの予防に関する講座も数多く実施した。
	次に文化活動の推進について、美術展や芸術鑑賞ツアー、音楽祭など活動発表の場の提供や、芸術鑑賞の機会の提供を行った。
	次に文化遺産を活用した学習活動について、歴史的建造物総合調査として戦前に建てられた建造物の調査を実施し、まちづくりに活かしていく。
	次にものづくり学習について、鍛冶道場を中心に三条のものづくりを学ぶ機会の提供を行った。
	次に個人のキャリア形成支援について、勤労青少年ホーム内に若者サポートステーションを設置し、ニートやフリーターの方たちに働くことに慣れてもらう為の事業などを実施した。
	次にまちづくり学習について、地域づくり応援塾として、自治会あるいはコミュニティと共同で実施した。この他安全な地域づくりとして学校等に交通指導員を派遣し交通ルールの指導等を実施した。
	次に、現代的課題について、環境保全事業として、三条東公民館で照明を全て消してキャンドルの光を楽しむといった七夕キャンドルナイトを実施した。この他、男女共同参画事業として、父親向けの子育て講演会の実施。情報課社会に向けた取組みとして公民館においてパソコン教室を実施するなど現代的課題に向けた各種取組みを行った。
	次に生涯学習推進体制について、今回の会議をはじめ、推進に向けて担当者会議やプランニングテーブルを実施したほか、学習者の意欲向上に向けた生涯学習手帳事業などを行った。生涯学習事業全体としては313事業実施した。
丸山会長	生涯学習推進計画の説明及び平成22年度の実施状況の報告をいただいた。生涯学習推進計画は平成19年3月に制定されてから4年が経過しており、計画の折り返し地点である。委員の皆さまからは各自の得意分野や興味のある分野について質疑等をお願いしたい。
豊島委員	2点質問したい。1点目が生涯学習推進のために多くの事業を実施していることに感心した。しかしながら、自身の経験からすると30代の女性は子育て等で講座等への参加が難しい。各年代に応じて学習機会の提供がなされているのか。2点目が私は昨年度、第一中学校のコミュニティスクールの準備委員をしていたが、職場体験などの学習の際など、学校の先生

	<p>では情報が少なく苦勞しているようであった。コミュニティスクールも、学生が卒業後も地域と関わりを持てる仕組みを考えており、教育委員会と生涯学習課の連携や関わりはどのようになっているか。</p>
金子課長	<p>1点目について、いわゆる子育て世代に対しての必要な教育は家庭教育の中で実施している。また、30代向けの講座としては、成人教育の各種講座が対象事業と捉えていただきたい。子どもを預けて参加できるような取組みについて、公民館の事業においては現在取り組んでおらず、音楽公演や大きなイベントや子育て関連事業でのみの取組みに留まっているが、授乳室を整備するなどの取組みを進めているところである。</p> <p>2点目について、地域と学校との関わりが非常に重要であると言われていいる。生涯学習の関わりとしては、人材育成やボランティア育成といった部分や、子育て支援課で実施している放課後子ども教室の中で、地域が子どもを育てるといった事を行っている。地域にどのような企業があって、職場体験を受け入れてくれるといったような地域の情報収集や先生との連携については、学校支援ボランティアを配し先生方が必要としている情報の提供などを行う取組みがある。ただ、三条市ではこの取組みを実施していないのが現状である。</p>
高橋委員	父子手帳はどのようなものか。
金子課長	のちほどお話しいたします。
野崎委員	放課後子ども教室で手伝いをしているが、子どもたちの相手は非常に体力が必要である。体育文化センターなどに行けばトレーニングルームもあるが、各地域にトレーニングルームのようなものを配置はできないのか。
金子課長	器具の管理やスペースの問題もありなかなか難しいものがある。いただいた意見を健康づくり課へお伝えする。また、市では器具に頼らず、歩くことでの健康づくりを進めている。そのためにマップ作りを進めたりしているところである。
横山副会長	三条市のウォーキングマップは良くできており、コースもたくさんあり、是非活用していただきたい。
丸山会長	他に質疑等はないか。
横山副会長	313事業の実施という事で、資料もとても厚い資料になっている。公民館等に行くと様々なチラシがあり、膨大な数となっている。もう少しコンパクトにできないか。
金子課長	広報3月1日号で各公民館、勤労青少年ホームの通年の教室を掲載している。しかしながら、3月1日以前に企画されていない事業については、実施の1ヶ月前の広報紙等で周知するようにしている。
丸山会長	それでは、議題(2)「平成23年度生涯学習推進計画 実施計画について

	て」事務局より説明願いたい。
金子課長	先ほど説明した内容と重複する部分が多くあるため、主だった新規事業について説明していきたい。 青少年事業の充実として栄公民館において「子ども夏休み教室」を計画している。青少年文化事業として、子どもの為の文化教室を10講座実施する予定でいる。この他現代的課題に対応するためのパソコン教室を井栗公民館で計画している。この他の事業については、多くが昨年度実施した事業の継続である。
丸山会長	施策体系事業数について、平成22年度の実施事業数が313事業に対し、平成23年度の事業予定数が294事業となっており、19事業減となっている。全体として事業のスクラップアンドビルドを進めた結果であると思うが、体系の中で事業数が大きく減っている部分について資料に説明が付記された物を作成していただきたい。
金子課長	例えば、成人の学習機会の充実は4事業減少となっているが、ある程度の年数実施した事業については、サークル活動へと移行してもらい、市の事業から自分達で運営していくようにしている。新規で始める事業もあるが、その差が4事業となっている。次に環境保全事業について、昨年度まで、公民館と自治会等で共催していた事業を地域に移行したものである。今後数字だけでなく、理由を明記した形で資料提供をしていきたい。
横川委員	老人クラブ連合会からの推薦で委員となっているが、現在老人クラブ連合会では毎日囲碁将棋クラブを実施している。市内には始めてみたいと思っている方や、実際に趣味としているが上手でない為に参加することに二の足を踏んでいる方が多くいる。市内には囲碁や将棋の教室等がほとんどないため、行政からの協力をいただきたいと思いますと考えている。
丸山会長	会場の拡張という事か。
横川委員	幾度か市に相談しているものの、会場の拡張は難しいとの回答をもらっている。広報や周知がうまくいっていないこともあり、しから力を貸してもらいたい。
金子課長	心身の健康には有益なものであると思うが、生涯学習課では情報発信用の冊子等を作成していない為、生涯学習課で実施することは難しいが、広報さんじょうでミニ情報というページがあるため、そちらの活用ができるのではないかと思う。
倉品委員	公民館で実施している教養講座・文化講座がマンネリ化しているように感じる。市民の要望を聞く機会を設けているか。新しい事業を実施することで生涯学習推進の起爆剤になるようにも思う。
丸山会長	公民館も様々検討していると思うが、事務局より説明願いたい。

金子課長	公民館運営審議会において意見をいただいている。また、各公民館の企画協力員からも意見をいただきながら計画を進めている。長く続けている事業においては、内容の改善などを行っていると同時に、要望も多くあるため長く続けているとご理解いただきたい。また、三条東公民館においては、市民総合大学として、市民から提案型事業を実施しており、ネイルアート講座やアロマセラピーの講座など他とは違った事業を展開している。
倉品委員	市民が自由に意見を出せるような場を設けてはどうか。
丸山会長	他に質疑等あれば意見いただきたい。
渡辺委員	多くの事業があり驚いた。
山川委員	知りたい情報があってもなかなか必要な情報に辿り着くことが出来ない場合があり、広報について検討が必要であると思う。また、職場に戻った際には様々な事業や人材がいる事を話していきたい。
丸山会長	それでは、報告（１）「生涯学習手帳「さんじょうまなび手帳」事業について」事務局より説明願いたい。
金子課長	お手元に「さんじょうまなび手帳」を配布しておりますが、対象事業を受講するとスタンプを押印し、規定数に達すると奨励賞として賞状を申請に応じて差し上げる形で事業を実施している。なお、現時点での奨励賞の申請数は資料にあるとおり１９名となっている。
丸山会長	質疑等あれば意見いただきたい。
丸山会長	しばらくして意見等ないようなので、以上で第１回生涯学習推進会議を終了したい。長時間に渡る熱心な議論に感謝する。

午後３時４５分閉会